新型ヨロナウイルス感染症集団感染拡大を防ぐために

新型コロナウイルス感染症は、国内において散発的・小規模に複数の患者が発生しています。今後は、 感染の拡大を最小限に抑えるため、小規模な患者の集団(クラスター)が次の集団を生み出すことを防止 していくことが重要となります。

これまでに国内で感染が明らかになった方の8割は、他の方へ感染させていませんが、ビュッフェスタイルの会食、密閉された空間の中で、1人の感染者が複数人に感染させた事例が報告されています。

集団感染の共通点は、「換気が悪い」「人が密に集まって過ごすような空間」「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」となっていますので、これらの場所に集団で集まることを避けてください。

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ~ 8 つのポイント~

一般社団法人日本環境感染学会とりまとめ 厚生労働省一部改変(令和2年3月1日版)より抜粋

①部屋を分けましょう

本人は極力部屋から出ない。トイレ、浴室など共有スペースの利用は最小限に。

②感染者の世話はできるだけ限られた方がしましょう

心臓や肺などに持病のある方、糖尿病の方や免疫の低下した方、妊婦などが世話をするのは避ける。

③マスクをつけましょう

使用したマスクは室外には出さないようにする。また、マスクの表面には触れずに交換し、外した後は必ず石鹸で手を洗う。(アルコール手指消毒剤でも可)

④こまめに手を洗いましょう

こまめにせっけんで手を洗う。洗っていない手で目や鼻、口などを触らないように。

⑤換気をしましょう

定期的に換気する。共有スペースや他の部屋も窓を開けるなど換気をする。

⑥手で触れる共有部分を消毒しましょう

ドアの取っ手などは、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きをしましょう。

⑦汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

手袋とマスクを着け、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かす。

⑧ごみは密閉して捨てましょう

鼻をかんだティッシュなどはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨て、直ちに石けんで手を洗う。

感染が疑われる本人は外出を避けてください。家族や同居されている方も熱を測るなど健康観察をし、 不要不急の外出は避け、特にせきや発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。

発熱などの風邪の症状がみられるときは、学校や会社を休み、外出を控えるとともに、風邪の症状や37.5 度以上の発熱が4日以上続いている方、強いだるさや息苦しさを感じる方(高齢者や糖尿病などの基礎疾患がある方は2日程度)は、病院を受診する前に下記相談窓口にご相談ください。

【新型コロナウイルス感染症相談窓口】

- ▶ 滝川保健所に 24-6201 《平日 8:45 ~ 17:30 》 ▶ 北海道保健福祉部地域保健課に 011-204-5020 《 24 時間》
- ▶厚生労働省電話相談窓□Tel 0120-565653 (フリーダイヤル) ≪ 9:00 ~ 21:00 (土日祝も実施) ≫

(詳しくは、市ホームページ (http://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/) をご覧ください

間ふれあいセンターを 52-2000

市の人□ ★2月末現在★

世帯数 8,814 世帯 (-12) 人口 16,771 人 (-20) 男 7,760 人 (-14) 女 9,011 人 (-6)

編集後記

▶砂高の卒業式へ取材にいくと、20数年前はこんな時もあったのだなと思いつつも、若さにはやっぱり勝てない▶暗い話題ばかりですが、砂高卒業生は明日への希望と夢へチャレンジする気持ちで溢れていました。**閏**